

大切なお知らせです。必ず保護者の方に渡してください。読者プレゼントもあります!



学校が変わる。
教育が変わる。
「くりっぷ」とは、「学校、家庭、地域をつなぐ」をテーマに、広島県教育委員会や学校での取組を、保護者の皆さんにお知らせするための広報紙です。

学校
[school]
家庭
[home]
地域
[community]

令和4年7月31日発行 広島県教育委員会

vol.
78



特集

SCHOOL "S" って、どんなところ？

＼保護者の方と応募しよう！／
読者プレゼント

3千円分の 抽選で合計10名様
「図書カードNEXT」プレゼント！



くりっぷの感想を
お聞かせください。

応募フォーム
はこちあ



くりっぷ vol. 78

ウェブでもご覧いただけます

県教育委員会公式SNS発信中！
Instagram Facebook

■応募要領／はがき又は右記応募フォームに、住所・氏名・年齢
(○歳代)と、「くりっぷ」のご感想を明記の上、応募してください。

■応募先／〒730-8514 広島市中区基町9-42
広島県教育委員会事務局「くりっぷ」係
(当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。)

居場所 つながる場 相談できる場 チャレンジできる場
SCHOOL "S" (スクールエス)が始動！

児童生徒の個々の状況に応じた学びの支援の一つとして、広島県の教育支援センターの機能を強化し、新たな教育の場として「SCHOOL "S"」を開設しました。

4月24日にはオープニングセレモニーと体験会を開催。子供たちの好奇心を喚起する、新たな学びの在り方の一つとして注目を集めています。

レポート 体験会を開催しました

4月24日、SCHOOL "S" のオープニングセレモニーと体験会を開催しました。体験会には、来室・オンラインを合わせ、県内の小中学生40名が参加。「広島LEARNプロジェクト」の一つとして、SCHOOL "S" 名誉校長の中邑賢龍先生による古びた家具を紙やすりで削ってよみがえらせるプログラムを行いました。

※広島LEARNプロジェクト
児童生徒の知的好奇心を喚起するとともに、社会とのつながりを促し、学び続ける力を育成することを目的としたプロジェクト。
地域とのつながりや資源を活用したプログラム等を実施します。



古びた家具を
よみがえらせることが
できるかな



レポート 個別最適な学び探究セミナー

「好きなこと」を追究することの意義や難しさ、発想の転換の必要性などについて考える機会とするために実施します。年5回の開催を予定しています。

5月14日に開催された第1回の講師は、広島を拠点に世界で活躍し、SCHOOL "S" のロゴ制作も手掛けたイラストレーターのカミガキヒロフミさん。ワークショップ「夢の列車を走らせよう」では、子供たちが色鉛筆やマーカーなどを使い、のびのびと自由な発想で列車を彩色。自分の思いを表現する楽しさを体験しました。



特集

未来へ踏み出す第一歩！
『自分で選ぶ』
公立高校 >>> P3

コラム 平川教育長の リアルスコープ
大窪シゲキの こころの相談室 >>> P5
トピック 学校の「働き方改革」を推進中 >>> P6



SCHOOL "S" 体験・見学・
入室に関するお問い合わせ

不登校支援センター TEL 082(228)3500